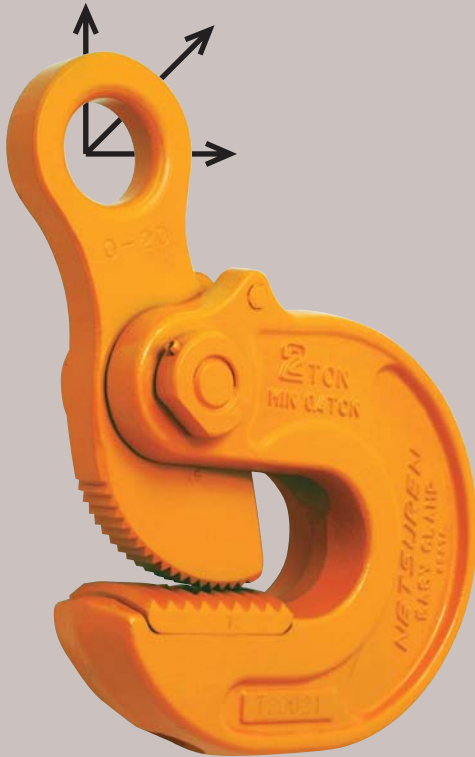
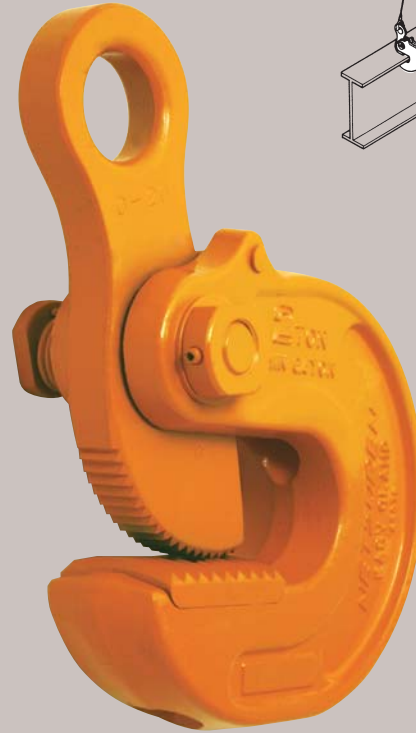


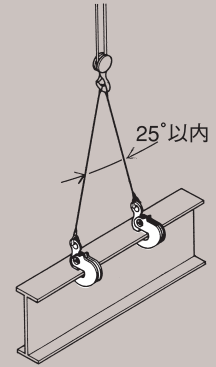
EASY型 イージークランプ



EASY-O型



EASY-S型



EASY型の使用方法

1. EASY型クランプによる玉掛作業は、右図の正しい吊方①、②、③、④、⑤を参照に正しい作業を行ってください。
2. ①、②の吊方で、1点吊(原則としてワイヤロープは2本通す)の場合、吊荷の長さは2m以内とし、必ずバランスのとれた重心上を吊ってください。(偏芯すると危険です。)
3. ③の吊方のように、吊荷が2m以上の場合は、2点吊とし、必ず角度吊又は、天びん吊で作業してください。(バランスがよく安全です。)
4. ④、⑤の吊方のように、堅吊に近い場合は吊荷の制限を受けますので、横吊の80%に基本使用荷重の選定を行ってください。(安全係数が低下します。)

⚠ 危険

1. EASY型クランプは、右図の正しくない吊方⑥、⑦、⑧は危険ですから絶対にしないでください。
(特に、⑥、⑦の吊方は、カム軸芯と吊環孔が一線上になってクランプ力が発生しません。)
2. ⑧の吊方は厳禁です。

● 正しい吊方				
A	B	C	D	E
1~2点吊 (形鋼横吊)	1点吊 (形鋼横吊)	天びん吊 (形鋼横吊)	1~2点吊 (構造物堅吊)	1~2点吊 (鋼板堅吊)

＜使用例＞

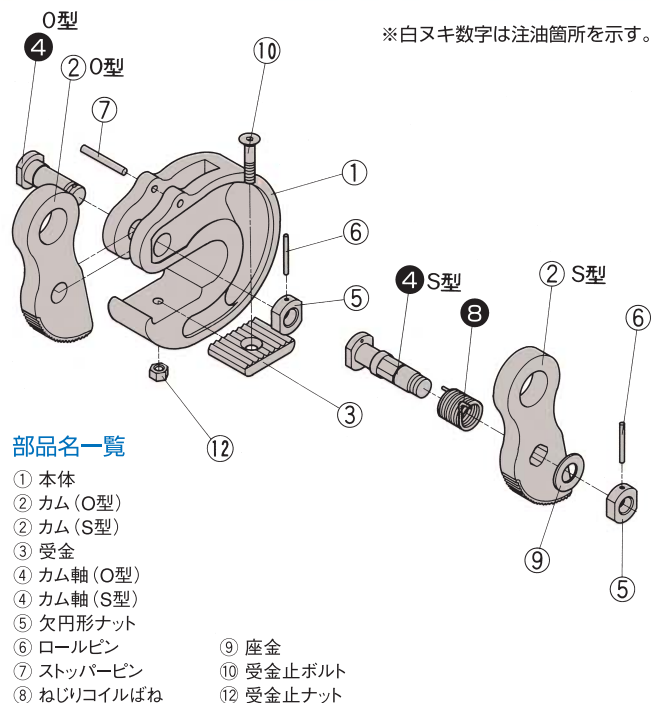


✗ 正しくない吊方		
F	G	H
1~2点吊 (引掛吊)	天びん吊 (鋼板横吊)	2点角度吊 (形鋼横吊)

特長

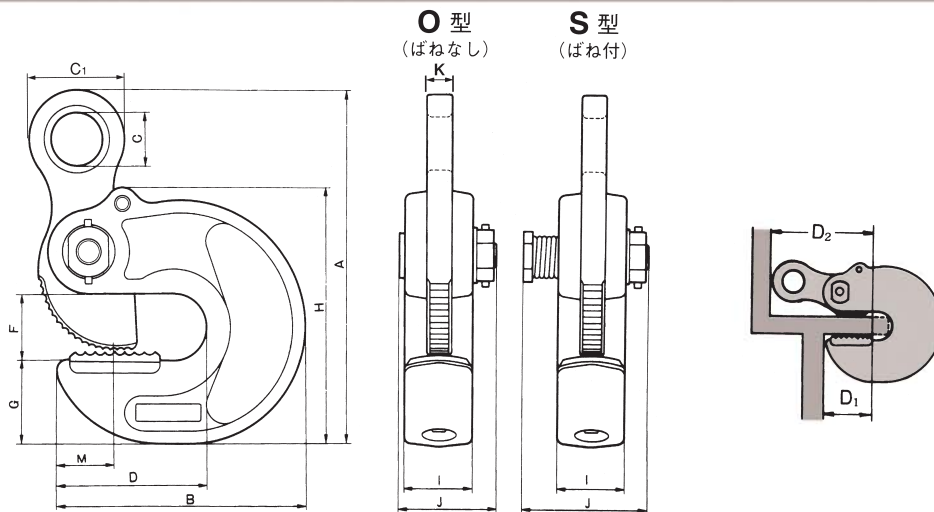
- ①アングル・チャンネル・アイビームとその構造物の専用吊として、吊作業の高能率が約束されるEASY(簡単)なクランプです。
- ②荷重増加に応じて強い力がかみこむ構造になっています。
- ③受金はアール状になっており、角度吊の際、本体にかかるねじれ力が少なく無理がありません。
- ④S型はカム軸にねじりコイルばねが装着されており、
 - クランプを取り付けた際、手で支え持つ手間はいりません。
 - 一旦クランプした被吊上物が、着地して、ワイヤーがゆるみ荷重がゼロになってもクランプは、部材から外れることはありません。

分解図



仕様・寸法図

EASY 型



基本 使用荷重	クランプ範囲 min max	型式	くわえ深さ最小寸法		A	B	C	C ₁	D	F	G	H	I	J	K	M	自重(kg)
			D ₁ (下)	D ₂ (上)													
1/2 TON	0~16	S型	45	100	128	106	20	40	68	26	30	96	25	50	10	25	1.2
1 TON	0~16	O型	50	102	156	124	24	46	68	24	37	114	30	43	12	26	2.4
		S型												60			2.5
2 TON	0~20	O型	65	135	201	152	30	56	89	38	48	147	40	55	16	34	4.1
		S型												73			4.2
	O型	55												4.1			
	S型	73												4.2			
3 TON	10~40	O型	72	170	275	190	36	72	110	60	65	198	45	60	18	40	7.7
		S型												88			7.8
	O型	60												7.4			
	S型	88												7.5			

※呼び方 (例) イージークランプ 1TON (16-S型)
(例) 部品イージークランプ 2TON (20-S型) カム